



この映像はホテルの社長が撮影したもので、津波の高さと威力を実感してもらうため、この場所でのみ公開しています。

見学では館内に入り非常階段と室内階段で6階へ。ここでは震災当日、6階の部屋から撮影された津波が押し寄せてくる映像を見ることが出来ます。

昭和61年(1986)に建設されたたろう観光ホテルは6階建ての建物で、田老漁港の北側約400mの場所に位置しています。震災時には高さ17mを超える津波が建物を直撃し、4階まで浸水。2階までは柱だけを残してすべて流失しました。しかし倒壊することなく現在の姿で留まりました。

「学ぶ防災ガイド」に参加すると、震災当日、ホテル6階から撮影した津波の映像を視聴できる。1階では、津波の力によって破壊されたエレベーターや階段、コンクリートの床が破損したところを見られる



外観の見学は自由。たろう潮里ステーション (P33) に「学ぶ防災ガイド」の申込みをすれば、施設内部も見学できる(9時～17時、1時間4000円、2時間1万円※要予約、ガイド1人につき40人まで対応可)



はじめは見学者が建物内に入る経路は非常階段のみだったが、見学者用のエレベーターが設置され、階段を上れない見学者も建物内に入って見学できるようになった

●みやこし

宮古市

津波遺構 たろう観光ホテル

●こなみいこう たろうかんこうほてる

津波の脅威を今に伝える震災遺構



最大震度 5強

浸水面積 10km²

最大浸水深 38m



全壊 2,677棟

半壊 1,328棟

一部損壊 444棟



死者 475人

行方不明者 94人

負傷者 33人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

?

?

考えてみよう

Q1 震災当時、ホテル4階まで津波が押し寄せました。非常階段を上って5階まで行く経験を通して、どのようなことが感じとれるでしょうか。



A1 頑張って非常階段を上る大変さを通して、避難の大変さと周りが見えなくなってしまった震災当時の状況を体感できる。

震災遺構

施設ガイド

車椅子OK

※要予約

施設DATA

●つなみいこう たろうかんこうほてる

津波遺構 たろう観光ホテル

☎ 0193-77-3305(たろう潮里ステーション) MAP P112E3

📍 宮古市田老野原80-1

🚶 三陸鉄道新田老駅から徒歩15分

👤 見学自由(外観のみ)

🚗 あり(大型バス:あり)